

明治維新150年を 戦後体制打破への 再起点に

平成30年10月号(258号)
(皇紀2678年)

発行人 魚谷哲央
年間購読料 2,000円

新風

編集人 瀬戸 開

維新の党・新風本部
〒604-0934 京都市中京区麩屋町通二条下ル
第2ふじビル4階
TEL.075-708-3700 FAX.075-708-3800
<http://shimpu.jpn.org/>
otayori@shimpu.jpn.org

幕末の激動は、慶応三年十月の大政奉還、十二月の王政復古の大号令を経て一年半に亘る戊辰戦争へと続いたが、慶応四年(一八六八年)九月八日、明治と改元されたわが国は、厳しい国際社会の荒海の中で近代国民国家への歩みを力強く始めたのである。

それから七十年、明治・大正・昭和の時代を通じて様々な試練の結果、大東亜戦争といふ欧米列強への挑戦を果敢に行つたが、昭和二十年八月、勇戦効なく敗戦といふ未曾有の国難に立ち至つた。

その後七十年余、敗戦後の占領軍軍政期を経て、形式的には再

び主権を回復し、敗戦によつて壊滅的な打撃を受けた経済も復興して世界有数の経済大国と化してはゐる。しかし、占領軍軍政期に徹底的に貶められた国民精神は、その集約された現行占領憲法に呪縛

された状態から脱する意欲もなく、ひたすら経済成長路線をひた走り、安易なグローバルバリズム路線を走らうとしてゐる。

外交・内政共に山積する諸問題解決の契機は、現行占領憲法と日

維新の党・新風 平成三十年党大会 11月17日(土) 開催

於・代々木会議室 (日本文化興隆財団内)

東京都渋谷区千駄ヶ谷四一五一一〇
☎〇三―五七七五―一四四五

JR総武・中央線
都営地下鉄大江戸線
「代々木」駅
西口より徒歩八分
東京メトロ副都心線
「北参道」駅
三番出口より徒歩一分



■第一部 全国代議員総会(午後一時開会)

議決権は代議員のみ
党員党友後援会員も傍聴参加できます
※前号では正午開会としましたが午後一時に訂正致します

■第二部 新風躍進の集ひ(午後二時三十分)

党外者を含めてどなたでも参加できます
党外者を含めてどなたでも参加できます
※別会場です

※第一二部参加費二千円、第三部まで参加の場合は一万円
※出席の場合のみ同送のハガキをお送り下さい